

## 第28回 日本病院総合診療医学会学術総会

## Web抄録集

## ■ 日程表

日程表中の各セッションをクリックすると抄録本文が表示されます。

[📅 日程表 3月29日（金）](#)[📅 日程表 3月30日（土）](#)

## ■ 検索

[🗑️ リセット](#)

検索するにはまずは日程を選択してください。その後にワード検索が可能になります。

全て  3月29日（金）  3月30日（土）  オンデマンド

## ■ JUGLERセッション1

筆頭の方は演題登録者です。

## JUGLERセッション1

## ロールモデルの実践例から学ぶ病院総合診療の臨床研究

多胡 雅毅<sup>1)</sup>、鋪野 紀好<sup>2)</sup>、志水 太郎<sup>3)</sup>、佐々木 陽典<sup>4)</sup>、和足 孝之<sup>5)</sup>、高橋 宏瑞<sup>6)</sup>、青木 のぞみ<sup>7)</sup>、原田 拓<sup>8)</sup>、香月 尚子<sup>1)</sup>

- 1) 佐賀大学医学部附属病院 総合診療部
- 2) 千葉大学医学部附属病院 総合診療科
- 3) 獨協医科大学 総合診療医学
- 4) 東邦大学医療センター大森病院 総合診療・急病センター
- 5) 島根大学医学部附属病院 総合診療医センター
- 6) 順天堂大学医学部 総合診療科
- 7) 順天堂大学医学研究科 総合診療科学講座
- 8) 練馬光が丘病院 総合救急診療科総合診療部門

我々が日々実践しているフィールドでの臨床知を、臨床研究によってエビデンスとして示すことは、一医師として、一科学者としての責務である。また我が国の総合診療領域から現場で役立つ良質なエビデンスを多数積み重ねて行くことが、本領域の専門性の確立につながり、ひいては医療技術の向上につながる。日本病院総合診療医学会の病院総合診療専門医プログラムの柱に研究が含まれ、専攻医にはアカデミック活動の実践が求められている。本領域の臨床研究をより活性化するためには若手研究者の育成が不可欠であるが、総合診療領域では研究教育のリソースが十分でない可能性がある。また研究をしてみたいと思っているものの方法がわからず断念する若手医師が多数存在するのではないかと推察する。

本シンポジウムは臨床研究の経験が豊富なJUGLER（Japan University General Medicine Leadership and Education Roundtable）が担当し、総合診療領域で臨床研究を実践し活躍し、病院総合診療専門医プログラムの専攻医の良きロールモデルたる医師がシンポジストとして登壇する。今回は初めての臨床研究、大学院での研究、日常診療をテーマとした臨床研究についての経験をシンポジストが共有し、さらに総合討論でディスカッションとともに議論を深める。本シンポジウムが、総合診療医学領域の若手研究者のリサーチマインドを刺激し、領域のさらなる発展に貢献できれば幸いである。



カーディナルヘルス株式会社



株式会社メディカル・サイエンス・インターナショナル



株式会社日本経営



武田薬品工業株式会社



株式会社三和化学研究所

[推奨ブラウザ](#) | [個人情報保護方針](#) | [特定商取引法に基づく表記](#)